

小城市立岩松小学校 学校だより 第1号	 岩松小だより	令和7年4月7日発行 発行者 校長 真子靖弘
------------------------	---	---------------------------

令和7年度の学校運営方針

今年度も岩松小の学校運営を任せられました。昨年度の成果は拡大させ、課題を克服するよう子ども、職員と共に努力して参ります。どうぞ、保護者様もご協力の程、よろしくお願いします。



さて、年度初めですので、私の**教育理念**と今年度の**学校教育目標**について説明します。

〈教育理念〉 **自律した子どもを育てる**

自分が生きる社会を**当事者**として、**主体的**に歩んでいく子どもを育てることが学校教育の使命だと考えます。そのため、本校では、①子どもが社会の中でよりよく生きていけるための力と②子どもがよりよい(持続可能な)社会をつくるための力の2つの力を身につけさせることに力を入れていきます。

より具体的に言えば、社会で必要となる実践的なスキルである**9つの非認知能力**の育成と、みんなで対話をし、物事を決めるという**民主主義**を教えます。

〈9つの非認知能力〉

- ①衝動的な行動を抑制し、感情をコントロールする力(**自制心**)
- ②自分の役割を認識し、責任をもって行動する力(**責任感**)
- ③目標達成のために粘り強く努力し、最後までやり遂げる力(**グリット**)
- ④多様な価値観や意見を受け入れ、他者を尊重する力(**寛容性**)
- ⑤他者と円滑なコミュニケーションを取り、良好な関係を築く力(**対人関係能力**)
- ⑥共通の目的の実現のために他者と協働する力(**コラボレーション**)
- ⑦未知のものに対する探究心や興味をもち、積極的に学習する力(**好奇心**)
- ⑧問題を分析し、解決策を見つけ出す力(**問題解決能力**)
- ⑨物事を批判的、論理的に思考する力(**クリティカルシンキング**)

そこで、学校教育目標を次のように掲げました。

〈学校教育目標〉

「自律」・「尊重」・「挑戦」を大切にする学びがある学校
～個人と社会の Well-being を目指して～

学校教育目標に掲げる「3つのキーワード」は、次のような力です。



自律…自ら考え、判断・決定し、行動する

尊重…他者の価値観や意見、人格などを認め、大切に扱う

挑戦…失敗を恐れず、新しいこと・困難なことに立ち向かう

学校は**社会に出るための準備の場**であり、**未来の社会の姿**です。子どもが自ら考え、判断し、行動でき(自己選択・自己決定を繰り返す)、自他の人権や価値観の違い(多様性)を大切にすることができ、前例にとらわれず失敗しながらも、よりよいものを創り出すことを楽しむことができる教育環境を全職員一丸となって整えていきます。

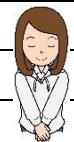


職員の異動について

この度の定期異動についてお知らせします。

＜転出者＞

職名	氏名	年数	赴任先
教頭	K.T.	2	佐賀市立北山東部小学校
特任指導教諭	H.M.	4	退職
教諭	N.Y.	3	江北町立江北小学校
講師	N.M.	5	小城中学校
講師	U.H.	3	佐賀市立川上小学校
養護教諭	H.M	9	砥川小学校
事務補助	M.C.	5	牛津小学校
用務員	K.K.	1	牛津中学校



＜転入者＞

職名	氏名	前任校
教頭	江頭 良	白石町立白石小学校
教諭	廣末まゆみ	岩松小学校
教諭	今村公紀	白石町立有明東小学校
養護教諭	土井彩花	新規採用
事務補助	木下良子	芦刈観瀾校
用務員	林野耕治	新規採用



「学校だより」について

学校だよりは**私の教育に対する私の考えや思い**、**保護者様や子どもたちに考えてもらいたいこと**等が中心になります(学校行事、連絡なども掲載します)。子どもたちの未来のために、学校がやるべきこと、保護者がやるべきこと等を一緒に考えていきましょう。